

まちづくりと創生法に
対する今後の取り組みについて

2020年東京オリンピック
大会の開催について

大志会
黒澤 昭治 議員



質問者席

質問

若者の定住に向けた新たな子育て支援などの考えについて伺います。

世帯家賃補助など、子育て環境日本一を目指した様々な施策に取り組んでいます。子育て支援、定住促進については、国の総合戦略の4つの目標に位置付けられており、本市の総合戦略においても、重要な取り組みとして位置付ける考えです。

新たな施策を検討していく考えです。

答弁(市長)本市の子育て支援施策として、全国に先立って実施している小中学校の給食費の無料化をはじめ、学校の空き教室を利用した児童保育事業や放課後子ども教室、子ども未来館の開設などがあります。

また、子育て世帯の定住促進に向けた取組みとして、三世帯住宅建築費の補助、空き家利用子育て

質問

オリンピック・パラリンピックに出場する可能性がある本市出身の選手を対象とした補助金制度を創設してはと思うが市の考えを伺います。

近年、この中から全国大会で活躍し、さらに世界大会に出場する選手が育つてきています。市としても、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックだけではなく、その2年後に栃木県で開催される第77回国民体育大会において、本市出身の選手が活躍できるための強化策の一環として、オリンピック・パラリンピックに出場する選手に対して支援又は助成ができるように、現在の補助制度の見直し等を検討

していききたいと考えています。

答弁(教育部長)現在、本市では既に関東大会や全国大会に出場するチーム及び選手に対し、経費の一部支援又は助成を行っており、例年多くの選手がこの助成を受けています。

現在の補助制度の見直し等を検討



マラソン大会



子ども未来館